2. ネットワーク機器の基本操作

2.1 設定手段



ルータ・スイッチなどのネットワーク機器には、キーボード、ディスプレイなど設定に必要なデバイスがないため、直接設定を行うことができません。設定用コンピュータから設定を行います。

設定には次の方法があります。

●コンソールポートを使用する

ネットワーク機器のコンソールポートと、設定用コンピュータの COM ポートを専用のコンソールケーブルで 接続します。設定用コンピュータには設定に使用する通信プログラムをインストールしておく必要があります。 通信プログラムには、Windows のハイパーターミナルや、フリーソフトの TeraTerm などのソフトウェアがありま す。

ネットワーク機器の初期設定時(工場出荷状態)は、必ずこの方法で設定を行います。

●Telnet を使用する

TCP/IP の Telnet を使用する方法です。 ルータは Telnet サーバ機能を備えています。 管理用コンピュータ から Telnet クライアントを使用してルータに接続をします。

この方法を用いるためには、ネットワーク機器・管理用コンピュータ共に TCP/IP が実装され、正しく設定され ている必要があります。そのため、構築済みのネットワークで設定変更を行う場合や、設定を確認する場合に 使用されます。

●TFTP サーバを使用する

コンフィグレーションファイル(設定ファイル)をネットワーク上の **TFTP** サーバに格納し、ネットワーク機器から 設定ファイルをダウンロードすることができます。

2-3

【補足】TeraTarm の設定

ファイル(F) 編集(E	E) [設定(S)] コントロール(O) ウィンド:	ウ(W) 漢字コード(K) ヘルプ(H)
	 端末(T) ウィンドウ(W) フォント(F) キーボード(K) シリアルボート(E) プロキシ(P) SSH認証(A) SSH転送(O) SSH難生成(N) TCP/IP 全般(G) 繰り返しコマンド(U) ViewMode password その他の設定(D) 	Tera Term: シリアルポート 設定 ○ ボート(P): COM6 ○ ボー・レート(B): 9600 ○ データ(D): 8 bit ・ パリティ(A): none ● ストップ(S): 2 bit へルブ(H) フロー制御(F): Xon/Xoff ● 送信遅延 ○ ミリ秒/字(C) ○ ミリ秒/行(L)
	設定の保存(S)	

Tera Term は、オープンソースの通信ソフトウェアです。ルータの設定前に、あらかじめインストールし、設定しておく必要があります。

設定にはルータとコンピュータ間の通信速度の設定や、各種の通信パラメータの設定があります。

【Tera Term の設定方法】

- ① [Tera Term]を起動します。
- ② メニューバーの[設定]項目をクリックし、[シリアルポート]を選択します。
- ③ [Tera Term:シリアルポート設定]ウィンドウを開き、プルダウンメニューを操作して、上図のように適切な値に 変更した後、[OK]をクリックします。
- ④ 必要に応じて設定を保存しておきます。

【COM ポートの番号の確認方法】

①[マイコンピュータ]を右クリックし[管理]を選択します。

②[コンピュータの管理]ウインドウの左枠にある[システムツール]、[デバイスマネージャ]を選択します。 ③右枠の[ポート]を選択し、使用可能なコンソールポートの番号を確認します。

2.2 コマンド入力時のモード



ネットワーク機器のほとんどの設定は、コマンド入力をすることで行います。入力されたコマンドは、[Enter]キーを 押したときに解析され実行されます。

コマンド入力時には様々なモードがあり、各モードにより実行できるコマンドに違いがあります。これは、管理を行 うためのモードや、個別のインターフェースの設定を行うためのモードなど、権限・設定内容によりモードが分かれ ているためです。設定を行うには、そのコマンドが実行できるモードへ移行する必要があります。

モード	プロンプト	設 定 内 容
ユーザモード	Router>	機器にログインした直後の状態です。使用可能コマンドは、
		機器の状態を表示するコマンドに限られています。
特権モード	Router#	機器の設定情報の参照が可能です。
グローバルコンフィグ	Router (config)#	機器の設定情報の設定や変更が可能です。
レーションモード		ここで行った変更はルータ全体に影響を与えます。
インターフェース	Router(config-if)#	機器の各インターフェースに対して設定や変更が可能で
コンフィグレーションモード		す。ここで行った変更は該当インターフェースにのみ影響を
		与えます。

これ以外にも各種のモードがあります。モードを移行するためには、移行するためのコマンドを入力します。

2-5

System Bootstrap, Version 12.4(2 Technical Support: http://www.ciso Copyright (c) 2009 by cisco Syste	System Bootstrap, Version 12.4(22r)YB3, RELEASE SOFTWARE (fc1) Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport Copyright (c) 2009 by cisco Systems, Inc.				
~~ ~~ ~~ ~~省略~~ ~~ ~~	~~ ~~ ~~ ~~省略~~ ~~ ~~ ~~				
program load complete, entry poin Self decompressing the image : ####################################	program load complete, entry point: 0x80020000, size: 0x26f2238 Self decompressing the image : ####################################				
~~ ~~ ~~ ~~省略~~ ~~ ~~	~~ ~~ ~~ ~~省略~~ ~~ ~~ ~~				
System Configuration	on Dialog				
Would you like to enter the initial of	configuration dialog? [yes/no]: no				
Press RETURN to get started!	[Enter]キーを押す				
Router> enable password:**** Router# configure terminal Enter configuration commands, or Router(config)#	enableコマンド (パスワードを設定している場合、入力を求められます) ne per line. End with CNTL/Z.				

電源を入れ、起動プロセスが終了すると、

Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]:

というメッセージが表示されます。本テキストでは対話形式で設定を行うシステムコンフィグレーションダイアログ は使用せず、コマンド入力による設定を行うため、「no」を入力し、エンターキーを押します。

●ユーザモードから特権モードへの移行

特権モードへの移行は、ユーザモードで enable コマンドを使用します。

Router>enable

Router#

●特権モードからグローバルコンフィグレーションモードへの移行

グローバルコンフィグレーションモードへ移行するためには、特権モードで configure terminal コマンドを使用します。

Router#configure ▲terminal

Router(config)#

●グローバルコンフィグレーションモードから特権モードへの移行

グローバルコンフィグレーションモードで exit コマンドを使用します。

Router(config)#exit

Router#

また、ユーザモードから exit コマンドもしくは、logout コマンドを使用した場合はルータからログアウトできます。

2-6